

歴史を知ればいつもの風景に愛着がわく



まさだ 栂田さん

みんなで巡ろう 交野の史跡



やまざき 山崎さん

ガイドが
ご案内します

交野は市内各地に歴史を伝える史跡が多くあります。今年度は全8回にわたって各地域の史跡を巡り、昔の交野に思いをはせる「交野史跡めぐり」を開催します。あなたのお住まいの地域にどんな歴史があるか、一緒に訪ねてみませんか。星のまち観光協会 ☎070-2838-9690

本能寺の変で危機一髪
徳川家康ゆかりの地を巡る

星田コース

日時 6/10(金) 10:00
(荒天中止)

集合 星田会館前 定員 30人

コース 妙見河原→星田妙見宮→家康ひそみの藪→山の根の道→星田寺→星田神社→平井家→神祖宮趾之碑→白壁小路→妙音池→新宮山→星田会館(解散)

費用 300円(保険料・資料代)

服装 動きやすい服装・靴 ※マスク着用
※ホームページの「新型コロナウイルス防止対策」から、「新型コロナウイルス対策シート」を事前に記入し、当日2部持参してください。

申込・問

電話・Eメール(件名に「交野史跡めぐり」と明記し、本文に①氏名②住所③参加人数④電話番号を記載)で星のまち観光協会 ☎070-2838-9690

✉hoshi_machi@ace.ocn.ne.jp
http://katano-kanko.com/



⑪新宮山(星田公園)

標高65m、南の高所に八幡宮跡、北の低所に愛染律院跡があります。大坂夏の陣で、平井家に宿泊した家康が、出陣に際し、軍旗7本を掲げた松の木が明治時代まで残り、その跡に石碑が建てられました。

本能寺の変が起きた時、危険を感じた徳川家康はここで身を隠し、難を逃れたといわれています。



⑩家康ひそみの藪

この藪に身を潜めた家康は、親交の深かった星田村の平井家の道案内により、無事帰還したと伝わります。



⑩妙音池

星田地域では最も古い池と言われ、池の中に弁天島があります。江戸時代の初めに滋賀県長浜から移住してきた長者が、竹生島に似せた小島を造ったのが始まりと伝わります。

⑤星田寺

平安時代後期の創建といわれ、本尊の不動尊は河内名所図会に蓮慶の作と記載されています。収蔵の十一面観音立像(市文化財)は、平安後期の作。



⑥星田神社

河内名所図会には「星田の村の中にあり。石船の神躰とす」と記載があり、石船の神体は物部氏の祖である饒速日尊を指すと考えられます。

江戸時代にタイムスリップしたよう!



⑨白壁小路

道の先を見通せないよう遠目遮断の路地になっています。名家の和久田邸があり、門長屋には来客用の馬をつなぐ環金具が3個残っています。

①妙見河原

交野に春の訪れを告げる妙見河原の桜は、交野八景にも指定。



MAP 4

山の根の道

現在は、住宅の間を通る細い道ですが、かつては南河内から星田、神宮寺、枚方方面に、石器の材料である讃岐岩(サヌカイト)を運ぶ道でした。



家康ゆかりの平井家

慶長20年(1615)、徳川家康が大坂城攻めの際、利用した宿陣。あらかじめ連絡を受けていた平井家は、屋敷を改造し、夜食に屋敷の堀から捕ったコイを料理し差し出しました。四條驛にいた秀忠らが平井家にはせ参じ、翌朝出陣しました。



MAP 8

神祖宮趾之碑

大坂夏の陣で、徳川家康の陣営として活躍した平井家と領主市橋氏の先祖の遺徳を偲んで建てられた。



交野史跡めぐりコース

実施日:毎月第2金曜 集合時間:10:00

7/8 私部コース
戦国時代の戦いは交野にも

10/14 倉治コース
渡来人、いにしえの人々の足跡を訪ねて

11/11 私市コース
平安時代からのリゾート地を巡ります

12/9 寺コース
地形を探って人々の工夫と努力を感じて

1/13 郡津コース
地名の由来も探りながら

2/10 森・傍示コース
交野ならではの風景を楽しんで

3/10 神宮寺・石仏コース
山道を登りながら昔の時代に思いをはせて